

山口宇部ふれあい公園インクルーシブ大型遊具広場の大型遊具について（受付日：令和7年3月26日）

Q 山口宇部ふれあい公園インクルーシブ大型遊具広場は、天候が良い日には、親子連れで賑わっている。しかし、梅雨や暑い夏、寒い冬の季節には、遊んでいる人が少ない。

大型テントで遊具を覆えば、天候や季節に左右されず楽しめるのではないか。

A ご提案のあった遊具全体を覆う大型テントは、夏の強い日差しを遮ることができる反面、内部に熱が籠りやすく、また、台風接近時の暴風や積雪時の倒壊対策としてテントを一時的に撤去する必要があることから、設置は困難と考えています。

なお、大型遊具の設置にあたっては、遊具の一部やベンチを覆う小規模な屋根を設置し、利用者の利便性の向上を図っているところです。

一方で、常盤町一丁目の旧山口井筒屋宇部店跡地において、現在整備を進めている「ときわスクエア」には、広さが約1,000平方メートルある天候に左右されない屋内プレイゾーンを導入することとしています。

屋内プレイゾーンは、複合遊具やネット遊具を含む立体回廊等の固定式遊具をはじめ、様々な可動式遊具やアイテムを配置し、子ども達が伸び伸びと遊べる空間を創出します。

それぞれの特性を活かした遊び場を提供し、今後も多くの方々に楽しんでもらえる空間となるよう努めてまいります。

都市政策部

公園緑地課

中心市街地活性化推進課

こども未来部

こども政策課